



むかい

学校教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく
- ・なかよく

一歩踏み出す2学期に

校長

長い夏休みが終わり、静かだった校舎に子どもたちの元気な声が戻ってきました。大きな事故やけがなく2学期を迎えることができました。これも、保護者の皆様、地域の皆様が日頃から温かく見守ってくださったおかげです。心より感謝申し上げます。まだまだ厳しい暑さが続きます。学校では、WBGT（暑さ指数）の確認やこまめな水分補給、活動内容の工夫など、熱中症対策を継続しながら、子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

さて、2学期は一年の中で最も長い学期です。運動会や音楽会、修学旅行など、多くの学校行事が予定されています。そして今年度は、開校30周年という大きな節目を迎え、記念行事も予定されています。子どもたちにとって、一つひとつの行事が思い出に残るだけでなく、友達と協力し、互いに支え合いながら成長できる貴重な機会となるよう取り組んでまいります。

始業式では、子どもたちに「まず一歩踏み出してみよう」という話をしました。新しいことに挑戦するときには、不安になったり、「失敗したらどうしよう」と迷ったりすることがあります。しかし、やってみなければ分からないことがあります。挑戦したからこそ見える景色や感じられる喜びがあります。学校だよりでもお伝えしてきたように、子どもたちは一人ひとりが「伸びる芽」をもっています。その芽は、誰かに育ててもらうだけではなく、「やってみよう」という自分自身の気持ちによって大きく育っていきます。結果だけが大切なではありません。勇気を出して一歩踏み出すこと、失敗してももう一度挑戦すること、その努力の積み重ねが子どもたちを大きく成長させます。2学期も、一人ひとりが自分らしく挑戦を重ね、多くの成長を実感してほしいと願っています。

また、始業式では、今年度大切にしている「4つの『あ』」についても改めて確認しました。

○あいさつ…笑顔で交わすあいさつは、人と人との心をつなぎ、学校を明るくします。

○ありがとう…感謝の気持ちを言葉で伝えることで、思いやりの輪が広がります。

○あんぜん…自分や友達の命を守るために、危険を予測し、安全に行動することを大切にします。

○あきらめない…思うようにいかないことがあっても、「もう一度やってみよう」という気持ちを持ち、挑戦を続けます。

この4つの「あ」を大切にしながら、子どもたち一人ひとりが安心して学び、互いを認め合い、自分のよさを伸ばしていける学校を目指してまいります。

2学期も、教職員一同、子どもたちの「伸びる芽」を大切に育みながら、一人ひとりが輝けるよう全力で支援してまいります。保護者・地域の皆様には、引き続き本校教育へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。